

令和8年度 第2回 白鳥地域協議会 会議要録

日時：令和8年6月5日（金）19時00分～

場所：白鳥振興事務所 1階会議室

出席者：（白鳥地域協議会委員）

竹下英樹、田中直人、渡邊里衛、堀込康史、佐藤桃花、可児未希

（事務局）佐藤振興事務所長、和田振興課長、瀬木課長補佐、青木課長補佐

欠席者：加我嘉章、宮崎香穂理

傍聴者：1名

1. 開会（進行：和田振興課長）

2. 市民生活部 市民協働課より

- ・住民自治基本条例、第3次総合計画、地域運営組織（RMO）について
- ・令和8年度（2026年度）スタートの「第3次総合計画」に基づき、人口減少に対応した「地域のリアルな身の丈に合わせたリサイジング（適正化）」を推進 バラバラに活動している各種団体（自治会、地区社協、公民館等）を繋ぐプラットフォーム（地域運営組織＝RMO）を構築し、将来的に「地域一括交付金」による住民主体の地域デザインを目指す
- ・郡上市全域に「集落支援員（サポーター）」を配置予定

3. 協議事項

（1）郡上北高校踊りリーダー発表会（仮）について

- ・踊りリーダーが忙しく、6月28日（日）しか都合がつかない
- ・中学校生徒会でも白鳥踊り活性化のためのアイデアを出している
- ・小学生もお囃子クラブ等で白鳥踊りに関わっている
- ・発表会ではなく、小中高校生を交えた白鳥踊りに関わる各種団体（小学校中学校生徒会、高校生踊りリーダー、踊り保存会、宝暦義民太鼓、白鳥実行委員、観光協会長、商工会白鳥支部、飲食関係、国際交流協会など）の意見交流会にする
- ・一般の方も参加可能（Google フォーム（事前申込フォーム）を作成）
- ・日程は6月28日（日）午前10時～午後12時（予定）

（2）公民館の利用方法について

- ・環境省の「熱中症特別警戒アラート」等に連動した、地域のエアコン付き集会所の開放について議論。

- ・ 課題： 条例で管理されている「公民館」と、自治会単位で管理されている「集会所」で利用ルールや料金体系（無料・有料・葬儀時対応など）がバラバラである。
- ・ 今後の動き： 段階を踏むため、8月の自治会長会にて本主旨を説明。まずは「協力してもいい（情報を出してもいい）」という自治会から情報を集め、利用方法（鍵の開け方、見守り体制）を整理して協議会から住民へ周知する
- ・ 学校下校時の児童の熱中症避難所としての機能も視野に入れる

(2) 令和8年度事業計画・予算案について

- ・ 令和6年度から継続している事業地域協議会 SNS（LINE・Instagram）の運用状況報告と今後の課題（有料化・収益化の基準等）
- ・ 開設1年半でLINE869名、Instagram1,700名（延べ2,500名超）に成長。情報インフラとして機能し始めている。
- ・ 配信基準の明確化：
 - 【無料配信】 行政・防災・学校・保育園・公民館・地域イベント・福祉情報
 - 【有料配信】 求人、不動産、店舗PR、セール商品等
 - 【要判断】 「道の駅（指定管理）」や「民間施設（あゆパーク等）」の無料イベント告知について→有料配信とする
 迷う場合は地域協議会のグループLINEへ投げて全員で判断する
- ・ 今後の課題： LINEの友だち数増に伴う配信コスト（月額15,000円枠の制限）の兼ね合いから、Instagram（目標2,000人）への分散・活用を進める
- ・ 情報提供が特定の人に偏っているため、自動集約の仕組みや自動受付システムを検討する

・ 令和8年度事業計画

内容	取組
【継続】 SNS	LINE、Instagramを使った白鳥地域の情報発信
公民館の活用	公民館・集会施設の利用方法・料金を取りまとめる
伝統文化の継承・発信	白鳥踊りフォーラム開催 中学生 踊り客どこからMAP作成手伝い 白山神社ボランティアガイドのツアー実施
交通手段	デマンドバス使い方マニュアルの提案
子育て支援	アンケート実施

4. その他

次回会議開催決定

7月1日（水） 19時00分～

5. 閉会